

(一社) 郷友連盟「第135回安全保障フォーラム」の御案内

習近平の「新時代の中国の特色ある社会主義」思想の下、経済的、軍事的強国を目指す中国とどの様につきあっていけば良いのか。今回は、中国の内情を知り尽くしている矢板明夫氏をお迎えして、中国と日中関係について勉強したいと思います。

皆様にはご多用中とは存じますが、奮ってご参加下さいますよう、下記の通りご案内申し上げます。

記

- 1 日 時 平成30年3月13日(火) 1400~1600
- 2 場 所 グランドヒル市ヶ谷 3F「珊瑚」の間
- 3 演 題 「中国習近平体制の実態と日中関係」
- 4 講 師 産経新聞東京本社編集部外信次長 矢板 明夫 氏

<略歴等>

1972年中国天津市生まれ、1988年15歳の時に日本残留孤児二世として日本に引き揚げ
1997年慶応義塾大学卒業、同年第18期として松下政経塾に入塾、中台問題の平和解決における日本の役割などをテーマに研修

2000年中国社会科学院(中国国務院直属の哲学及び社会科学研究所の学術機関) 日本研究所特別研究員/南開大学非常勤講師

2002年中国社会科学院大学院博士課程修了、産経新聞社に入社、さいたま総局などで勤務

2007年産経新聞中国総局(北京)特派員

2017年産経新聞外信部次長となり現在に至る

<主要著書等>

『習近平の悲劇』(産経新聞出版、2017.12)、『戦わずして中国に勝つ方法』(産経新聞出版、2013.5)、『習近平 なぜ暴走するのか』(文春文庫、2014.9)、『習近平 共産中国最弱の帝王』(文藝春秋、2012.3) など

5 会 費 2000円

6 ご出欠の回答のお願い

3月6日(火)までに、返信メール本文に所属・氏名および電話番号、メールアドレスを明記の上、ご出欠をご連絡下さい。なお、ご同伴者がある場合には、返信に人数、ご同伴者全員の所属・氏名を付記して下さい。

○連絡先：(一社) 日本郷友連盟 郷友安保フォーラム

〒160-0011 東京都新宿区若葉1丁目21番地

e-mail:forum@goyuren.jp

TEL：03-3353-2342/FAX：03-3353-2341

担当：富田常務理事(石田総務課長補佐)